

TOHO LEASE

自動車リースのおすすめ

合理化・省力化がますます必要な時代。
東邦リースの自動車リース業務が
企業の経営合理化をお手伝いします。

事務軽減

車両の所有、使用や諸税納付など煩雑な車両管理業務を一括して委託することができます。台数が多いほど軽減効果が大きくなります。

コスト削減

業務効率を通して、お客さまは人材・資金・時間を本来業務に集中することができます。メンテナンス利用では、業務提携先がタイヤ、車両部品などを一括購入などのノウハウを活かします。

コスト平準化

毎月のリース料は一定です。自動車の調達・維持などの車両コストが一本化、平準化が図られ、予算管理や経費支払業務が容易になります。

CSR向上

メンテナンスリースのご利用で、保守サービスが定期的実施され、いつも最良の状態で車両をご利用いただけます。車検切れ、整備不良などのコンプライアンスリスクの軽減に繋がります。

自動車リースと購入の比較

	リース車	購入車
車両代の支払い	リース料として毎月定額支払い	まとまった購入資金が必要
税金・保険料の支払い	月額リース料に含まれます	その都度支出
所有者	リース会社	お客さま
使用者名義	お客さま	お客さま
経理処理	全額経費処理*	固定資産の経費処理
メンテナンス費用	リース料に含まれます	その都度支出

※リース会計基準改正により、リース資産計上が必要な場合もあります。詳しくはお客さまの会計士もしくは税理士にご相談ください。



東邦銀行グループ
東邦リース株式会社

自動車リースご契約の流れ

お申し込みから納車までの手続きはとても簡単です。
お客さまのご相談に迅速に対応させていただきます。



自動車リースの開始からメンテナンス、
終了まですべておまかせください。

対象車種

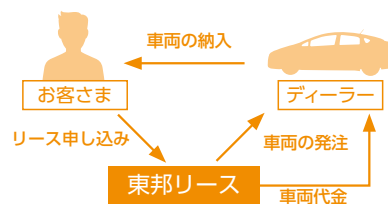
お客さまで選ばれたすべてのメーカーの車種が対象です。
ご希望の仕様に対応したお車を当社で提案することも可能です。

リース期間

お客さまのご要望に応じて設定いたしますが、車両の性質や
耐用年数、利用状況などを勘案して取り決めます。

車両納車

ご希望車種のお見積書をご提出
いただきます。お客さまが
選ばれた車両によりディー
ラーと当社で納車を進めます。

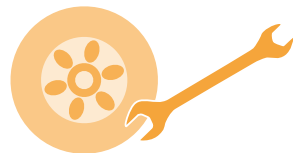


リース料のお支払い

納車時に初回リース料を現金でお支払いいただきます。2回
目以降は銀行口座振替等によりお支払いいただきます。

メンテナンス管理

メンテナンス及び定期管理を当社と
業務提携している会社と協力しなが
ら、十分な保守サービスを行います。



リース期間満了時

リース期間満了前になりますと、当社よりリース期間満了の
案内をご連絡させていただきます。お客さまは下記の3つの
方法を選択できます。

- ① 車両を返却して新しい車両でリース契約
- ② 車両の状態を勘案して再リース契約
- ③ 車両を返却して契約終了



※リース車両はお客さまに売却できませんので、予めご了承ください。
※リース期間満了時に、お客さまがリース車両を購入できるオプションが
付いた購入選択権付きリースもございます。

自動車リースの種類

お客さまのニーズに合わせて、ファイナンス・リース、メンテナンス・リースをご用意しております。

ファイナンス・リース

- 車両代金に加え、登録諸費用・自動車税等の費用をリース料に組み入れることができます。
- 車両の保守管理に関する費用はお客さま負担となりますが、お客さまの資金の調達ニーズにお応えでき、資金の合理的運用が可能になります。

メンテナンス・リース

- ファイナンス・リースをベースに、車両の定期点検、車検整備、故障修理、消耗品の交換など車両の保守管理に関するメンテナンス費用を加えたリースです。
- 車両の煩雑な管理業務を全てアウトソーシングすることで、車両管理業務から開放されます。

自動車リースに含まれるサービス

※各項目は、契約内容により含まれない場合もあります。



契約に基づいて、以下のメンテナンスサービスを実施いたします。

メンテナンス基本メニュー

1 車検・法定点検 法令に基づく継続車検、法定点検を実施	2 スケジュール点検 走行距離に応じた点検サイクルで実施	3 エンジンオイル交換 走行距離に応じてリース会社の交換基準に基づき実施	4 タイヤ交換 摩耗度・自然劣化に応じて必要数交換
5 バッテリー交換 摩耗度・自然劣化に応じて必要数交換	6 油脂類・消耗品交換 ワイパーゴム・バッテリー液・ブレーキ液・各種ベルト類等所定の基準で交換及び補充	7 一般整備・故障修理 通常使用中に発生する故障修理及び部品交換を実施	8 代車 24 時間を超える修理時に 2 日目以降からご提供 ※特殊車両除く

自動車リースの導入方法

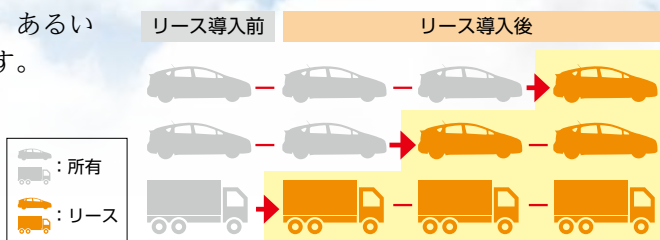
自動車リースの導入には大きく2つの方法があります。
お客さまに最適な導入方法を東邦リースがご提案いたします。

順次入替方法

現在ご使用中の車はそのままご利用いただき、買い替え、あるいは増車の都度、順次リースに切り替えていただく方法です。

メリット

煩わしい管理業務は、徐々に軽減されます。



リースバック方法

リースバックとは、お客さまが所有されている車両を、いったん東邦リースに帳簿価額で売却いただき、あらためてその車両をメンテナンス・リースによってご使用いただく仕組みです。

メリット

車両管理の簡略化！

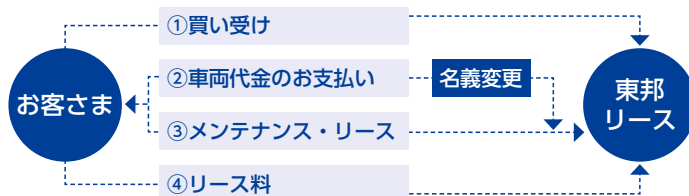
車両管理業務を一括してアウトソーシングできますので、それまでの車両管理業務は大幅に省力化され、車両管理の簡略化が比較的短期間に実現します。

切替手続きも簡単！

リースに切り替える手続きは書類のやり取りだけです。現在ご使用中の車両はそのままご使用いただけます。使用部門での特別な調整は必要ありません。

売却代金の有効利用が可能！

所有車両は、原則お客さまの帳簿価額（未償却残高）で買い取りさせていただきますので、車両売却損はもちろん発生しません。その上、売却代金は一時資金として有効にお使いいただけます。



自動車リースのことなら、お近くの本社・事務所にご相談ください。

本 社 〒960-8101 福島市上町5番6号 上町テラス3階
TEL (024) 521-1441 (代) FAX (024) 524-0840

郡山事務所 TEL (024) 938-7006

白河事務所 TEL (0248) 23-9556

会津事務所 TEL (0242) 25-0403

いわき事務所 TEL (0246) 21-2577

相双事務所 TEL (024) 521-1441(代)

仙台事務所 TEL (022) 353-7115



東邦リース

検索

<http://www.tohobank.co.jp/>



東邦銀行グループ
東邦リース株式会社

(2019.4)